

しんぶん **大村洋子**
ヨーコ・ヨコスカ・ストーリー♪

2015年2月 5日発行 102号
三浦半島地区委員会 公郷2-21-1
046-851-1123
大村・携帯 090-1107-0498
ブログ [大村洋子](#)→検索



世界は「イスラム国」を許さない！ 日本政府は対応の検証を



2人の日本人が過激武装組織「イスラム国」に殺害され、日本中、世界中が憤り悲しんでいます。最悪の結末となりました。なぜ、このようなことになったのでしょうか。この間の日本政府の対応はどうだったのでしょうか。しっかりと検証することが大切だと思います。

自衛隊の海外派兵では解決しない！

目には目を、軍事には軍事をというような流れは止めるべきです。「テロに屈しない」と繰り返す安倍首相。「邦人救出」を大義名分として自衛隊の海外派兵をもくろんでいるように見えます。集団的自衛権の行使なんてとんでもない、この世論を今、広げていきましょう。左上画像は2010年NPT核不拡散条約再検討会議に向けてのアピール行動でニューヨークの国連へ行った際のもので、銃口がぐるぐると巻かれ使えなくなっています。銃社会へのアンチテーゼです。私はこれを「世界平和に武力はいらない」という意味に受け取りました。



なぜ、高遠菜穂子さんは日本に戻れたか。

過日、新春平和学校の講演の中で、東京新聞論説委員の半田滋氏は、いかに他国との外交力が大切かということ力を説いていました。高遠菜穂子さんもイラク

新春平和学校
主催 神奈川県平和委員会・原水爆禁止神奈川県協議会
神奈川県平和と国際友好団体連絡会

でつかまりましたが、現地の宗教団体が粘り強く交渉を繰り返してくれたからこそ日本に戻ることができたといいます。もし、軍隊が入っていたら、殺害されていたであろうと言われていま

憲法九条を輝かせ世界に発信させましょう！

4月のいっせい地方選挙が終われば、集団的自衛権行使についての論議が、国会で行われていくと言われています。閣議決定という手段で国民世論や国会での審議を経ずに強行された集団的自衛権行使容認。今回の人質事件の辛い結果を受けて、武力行使を正当化させる流れを断ち切るため、声をあげていきましょう。左は「ザ・思いやり予算」というドキュメンタリーを作っているリラン・バクレー監督と。



これが市長の進めたい(仮称)横須賀給食弁当です

試食しました

常葉中学校で14日間にわたり3回目の(仮称)横須賀給食弁当の試行が行われました。今回は前もっての予約ではなく、当日に注文できるかたちでした。

並盛 410 円。生徒の場合は 60 円の公費助成があるので、350 円。ご飯少なめの小盛は 390 円でした。

ご飯は保温されていて、温かったです。おかずは衛生上、温かいままで運んではいけないことになっているため冷たかったです。

今回の注文率は 4.89%。全校生徒 490 人中、注文したのは 24 人でした。



メニューはご飯、ハンバーグデミグラスソース、さつまいも甘露、コールスローサラダ、おひたし、漬物。美味しく、腹持ちも良かったです。

3 回目の試行にしてやっと、試食・視察することができました。率直に言って、注文率の低さには驚きです。試食した日がたまたま少なかったのか、わかりません。最終の結果は第 1 回定例会の教育福祉常任委員会への報告を待たなければなりません。しかし、やはり、今まで繰り返し主張してきた通りです。試食・視察を通して、増々この施策遂行に大きな疑問が残りました。

(仮称)横須賀給食弁当は

- ① 栄養価を高めるため、栄養士による献立作り。
- ② 価格を追求という姿勢で公費の導入
- ③ 注文しやすくということから当日注文を工夫。

障害年金

等級変更

審査請求

変更しない決定

不服・再審査請求

統合失調症の精神疾患をもった方の再審査請求の手続きを一緒に進めています。身体障害は比較的等級が変わらず、年金を受け取ることができるようですが、精神障害は数値や見た目目で判断が難しい状況となっています。等級が変われば、即、受給額が変動し生活そのものに影響が生じるため、本人には切実です。この調べる、どうも年金の不支給率申請しても通らない率は自治体によっても最大6倍の差があり不公平だと指摘されていることがわかりました。医師の診断書と判定が決定的なのですが、医師不足の現実も問題だと考えます。今後一緒に尽力していきます。

今年 8 月に原子力空母が交代すると言われていることについてすんなり認めているのか。「市民アクションプロジェクト」が始動です。打ち合わせ集会など詳細は大村へ。



原子力空母交代を問う 市民アクションプロジェクト キックオフ集会

2015.2.1 原子力空母の是非を問う住民投票を成功させる会

